

平成31年度 西区組織目標に掲げた取組の指標一覧表

資料2-7

1 高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活できる支え合いのしくみづくりを進めます。

No.	部 区 組 織 目 標	担 当 所 属	組 織 目 標	主 な 取 組 (事 業)	指 標					補 足 ・ 参 考 指 標	
					項 目 (単 位)	2016実 績	2017実 績	2018実 績	2019目 標		2019結 果
1	1	健 康 福 祉 課	高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活できる支え合いのしくみづくりを進めます。	・住民主体の訪問型生活支援 ・地域の茶の間支援事業 ・支え合いのしくみづくり啓発事業 ・地域の茶の間バスツアー	地域住民等を主体とした訪問型生活支援サービスの創出、茶の間の増加及び拡充(累計件数)	-	18	34	44	44	・地域包括ケアシステムの推進に向けて、支え合いのしくみづくり会議や推進員、地域団体等と連携し、日常生活圏ごとに住民主体の生活支援サービス等を創出します。 (1)訪問型生活支援サービスの創出 (2)地域の茶の間の増加 (3)地域の茶の間の開催頻度の拡充(週1回開催への移行)
				支え合いのしくみづくり啓発事業(開催数)	-	2	2	2	2	・地域包括ケアの推進に向けて、住民主体の訪問型生活支援サービスや地域の茶の間啓発に向けた講座を開催します。	

2 健康寿命の延伸を目指し、健康づくりを推進します。

No.	部 区 組 織 目 標	担 当 所 属	組 織 目 標	主 な 取 組 (事 業)	指 標					補 足 ・ 参 考 指 標	
					項 目 (単 位)	2016実 績	2017実 績	2018実 績	2019目 標		2019結 果
1	2	健 康 福 祉 課	健康寿命の延伸を目指し、健康づくりを推進します。	・西区健康活き活きチャレンジ事業 ・西区発！健康ステップアップチャレンジ(にしチャレ) ・高齢者体操自主活動支援講座など	参加者延べ人数(人)	1,512	1,772	1,986	2,000	2,000	・【開催講座】 (1)地域健康リーダー育成講座(4回) (2)ウォーキング、ロコモ予防体操を行う「にしチャレ」(11回) (3)その他高齢者体操介護予防自主グループ支援等(76回)
				・健康寿命延伸事業 ・ハイリスク者健康相談事業(西区発！健康アップ事業) ・ハイリスク者動脈硬化予防教室(めざせ！しなやか血管スクール)	ハイリスク者健康相談、ハイリスク者動脈硬化予防教室の参加者延べ人数(人)	-	197	190	190	190	・【対象者】 血圧、脂質、血糖が有所見で、特定保健指導を受けない者 ・【参加者内訳】 (1)ハイリスク健康相談140人 (2)ハイリスク動脈硬化予防教室50人
				・健康寿命延伸事業 ・小新地区特定健診未受診者対策事業	訪問による受診勧奨の実施人数(人)	-	-	-	対象者の全て	対象者の全て	・小新地区の特定健診3年連続未受診者への対策として、特に割合が高い町内を選定します。 ・【対象者数】 299人(小新、小新南、小針8丁目、寺尾前通の4地区)を見込んでいます。
2	2	西 地 域 保 健 福 祉 セ ン タ ー	健康寿命の延伸を目指し、健康づくりを推進します。	・健康寿命延伸事業 ・特定健診モデル地区未受診者対策事業	中野小屋地区の祭り「瑞穂祭」にて健診についてのアンケートを実施し、「受けたくない」と回答した人へ受診勧奨(人)	-	-	-	-	-	・アンケート「健診を受ける」「受けたくない」と回答した人へ全員
				・「いきいき元氣塾」をコミ協単位の地区内で開催	コミ協単位で「いきいき元氣塾」を実施(回数)	7	7	10	14	14	・昨年度までコミ協単位で開催実績に偏りがありました。今回、広く担当地区内に元氣塾を開催し、地域住民への健康に関する意識の向上を図ります。 (開催内訳) 内野・五十嵐まち協 5回 西内野コミ協 2回 コミュニティ中野小屋 2回 コミュニティ佐湯 5回
				・新規の難病患者へ地区担当保健師が連絡を取り療養を支援	新規申請者への連絡支援(件)	-	-	-	新規申請者全員	新規申請者全員	・難病の新規申請者に対し、地区担当の保健師から制度説明や相談窓口など伝えることにより、安心して生活していただきます。 2018年度新規申請数：39件 2017年度新規申請数：23件
3	2	黒 崎 地 域 保 健 福 祉 セ ン タ ー	健康寿命の延伸を目指し、健康づくりを推進します。	・健康寿命延伸事業 ・黒崎地区特定健診未受診者対策事業	・2019年度新規3年未受診者に受診勧奨チラシの送付人数(人) ・2019年度電話による重点対象者に電話での受診勧奨の実施人数(人)	-	対象者の全て	対象者の全て	対象者の全て	対象者の全て	・新たな2016～2018年度未受診者に、郵送による受診勧奨を実施します。 ・新たな2016～2018年度未受診者及び2017、2018年度電話による受診勧奨から「受診すると回答した方等を重点対象者として電話で受診勧奨を実施します。
				・食生活改善推進委員との連携による減塩対策事業、運動普及推進委員との連携による運動推進事業 【重点テーマ】 適切な塩分摂取 運動の普及	・食生活改善推進委員及び運動普及推進委員との連携による健康教育の実施(回数)	-	-	11	15	15	・食生活改善推進委員・運動普及推進委員との連携により、黒崎茶豆夏の陣健康応援コーナー、小中学校との連携事業、地域の各種集まり等において、減塩や運動普及のための健康教育を実施します。

3 子育て中の親の孤独感、不安感を軽減させ、健全な子育てを支援します。

No.	部 区 組 織 目 標	担 当 所 属	組 織 目 標	主 な 取 組 (事 業)	指 標					補 足 ・ 参 考 指 標	
					項 目 (単 位)	2016実 績	2017実 績	2018実 績	2019目 標		2019結 果
1	3	健 康 福 祉 課	子育て中の親の孤独感、不安感を軽減させ、健全な子育てを支援します。	・子育て支援講座の実施 ・子育て支援関係者の交流会を開催 ・子育て情報誌の発行 ・妊娠期及び3歳までの乳幼児を育てている人を対象に子育て支援情報をSNS(LINE)で配信	子育て支援情報配信事業の受信登録者数(人)	-	-	-	1,000	1,000	・【登録者数内訳】 (1)子育て支援情報配信事業 受信登録者数 妊娠期：2017出生数1,167人の25%(≒292人) (2)育児期：2017出生数1,167人×3(0～2歳)の25%(≒880人)
2	3	西 地 域 保 健 福 祉 セ ン タ ー	子育て中の親の孤独感、不安感を軽減させ、健全な子育てを支援します。	・センター内でケース検討会を実施し、様々なケース対応について学び合います。	検討事例(数)	-	-	-	15	15	・特定妊婦・児童虐待ケース・処遇困難ケースなどを検討し、職員のスキルアップにより住民への支援の質の向上を図ります。
3	3	黒 崎 地 域 保 健 福 祉 セ ン タ ー	子育て中の親の孤独感、不安感を軽減させ、健全な子育てを支援します。	・「シャベリーナ(保健師の保育園定期訪問による育児相談)」の実施	・親との育児相談および保育園との情報交換の実施(回数)	-	-	54	54	54	・2011年度から、保護者の育児相談と保育園と保健師との情報交換の場として事業実施。管内9園に隔月に定期開催予定(9園×年6回)で合計54回の確実な実施を見込みます。
				・地域における子育て支援者を対象に、情報交換会・ネットワーク会議及び子育て支援講演を開催	・講演会・情報交換会・ネットワーク会議の実施(回数)	3	4	4	4	4	・子育て支援講演会・情報交換会、学校とのネットワーク会議を開催し、支援機関の活動紹介及び情報交換を行い、相互の理解を深めます。

4 地域防災力向上のため、津波や洪水などの自然災害から自らの命を守ることができる地域づくりを進めます。

No.	部 区 組 織 目 標	担 当 所 属	組 織 目 標	主 な 取 組 (事 業)	指 標					補 足 ・ 参 考 指 標	
					項 目 (単 位)	2016実 績	2017実 績	2018実 績	2019目 標		2019結 果
1	4	総 務 課	地域防災力向上のため、津波や洪水などの自然災害から自らの命を守ることができる地域づくりを進めます。	・津波や洪水の浸水想定データなどを利用した地域の避難マップづくり	地域の避難マップ(データ)完成数(累計)	24	33	40	48	48	・自主防災組織や自治会・町内会を単位として、ワークショップを3回開催して作成します。

5 「くろさき茶豆」や「いもジェヌ」など西区の特産農産物の知名度向上と消費拡大を推進します。また、農商工連携により高付加価値化・ブランド化に取り組み、商店街や地域の活性化にもつなげます。

No.	部 区 組 織 目 標	担 当 所 属	組 織 目 標	主 な 取 組 (事 業)	指 標					補 足 ・ 参 考 指 標	
					項 目 (単 位)	2016実 績	2017実 績	2018実 績	2019目 標		2019結 果
1	5	農 政 商 工 課	「くろさき茶豆」や「いもジェヌ」など西区の特産農産物の知名度向上と消費拡大を推進します。また、農商工連携により高付加価値化・ブランド化に取り組み、商店街や地域の活性化にもつなげます。	・首都圏市場やアンテナショップ、関係者会議などのPR	首都圏等向けPR実施回数(回)	18	31	21	18	18	・首都圏向けPR内訳 首都圏等でのPR 15回 首都圏バイヤー販売会議等 3回 (2017年度は首都圏での茶豆GI登録関連PRを実施 13回)
				・「くろさき茶豆夏の陣」の開催	「くろさき茶豆夏の陣」協力店舗数(店)	-	15	16	16以上	16以上	
				・いもジェヌの生産面積拡大支援や加工商品の開発支援	いもジェヌ栽培面積(ha)	20.6	21.5	21.0	21.0以上	21.0以上	